

令和2年度 国語科 [国語表現] [3年AS選択科目]	単位数	2単位
	教科書	教育出版 「国語表現」

I 授業のねらい(目標)

- ①読み書きの実践を通して、自己表現力を高める。
- ②漢字力及び語彙力をつける。
- ③他人の話に耳を傾けるとともに、自分の意見をきちんと伝えられる力をつける。

II 授業の内容と学習法

- ・書き取り・聞き取った内容をメモにまとめる・要約など、最も基本的な言語能力の確認。
- ・発音・発声から、スピーチ、プレゼンテーション、その場に応じた会話・発言や発表など、実践的な「話すこと・聞くこと」に関する言語表現の訓練と学習。
- ・コラム、小論文やレポート、自分史、手紙など、実践的な「書くこと」に関連する言語表現の訓練と学習。
- ・ことば遊びや川柳・広告コピーなど、身近な題材から広がる言語表現の訓練と学習。
- ・会議、面接など、具体的な場を想定した適切な言語表現の訓練と学習。
- ・情報を入手し、適切に選択し活かす方法の学習と訓練。
- ・日本語の基礎となる、さまざまな事項(漢字・敬語・構文など)と約束ごと、表現をよりよいものにするための工夫、自分の個性をふまえた表現のあり方など、言語表現の方法・能力・知識に関する学習。

III 評価の視点・考査について

- ・評価は、提出物および出席状況や授業への取り組み状況(関心・意欲・態度)、単元テスト、授業における積極的発言や提言(思考・判断)などを総合的に判断して行う。
- ・テストは、学習内容に関連したものを実施する予定である。一学期では模擬面接、二学期では小論文のテストを定期考査に代替した。また、小テストの得点は定期考査の結果に加算する。
- ・グループ学習による発表学習については、担当教員の評価のほか、生徒相互による評価も行い、担当教員が実際の評価を決める際の資料として活用する。
- ・各学習のまとめ段階では、自己評価や相互評価も活用する予定である。
- ・なお、年間授業時間数の1/3以上を欠席すると、単位を認定しないので注意すること。

【現在の授業状況】

- 6月 ・コミュニケーションのために／文章表現の基礎
- 7月 ・メディア・リテラシー／面接①
- 8月 ・面接②／電子メール作成／手紙を書こう
- 9月 ・小論文
- 10月 ・電話対応とメモ／言葉遊び／漢字パズル